

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	市営住宅改善事業		担当部署	経済建設部 まちづくり課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	公営住宅法、鳴門市営住宅条例	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業 期間	開始	平成 <input type="text" value="18"/> 年度
政策(中項目)	2	快適に暮らせるまち なんと			終期
(小項目)		居住環境			
施策	1	良好な居住環境の整備			
基本事業	1	住宅ストックの有効活用			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 本市の管理する市営住宅														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	今後も、既存市営住宅を活用していくため、適切な施設の改修を行っていく。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	・矢倉団地E棟外部改修工事 ・桑島第2団地下水道接続工事 ・明神第2団地合併浄化槽設置設計・工事 ※維持管理予定団地の耐震診断については、平成25年度までで完了している。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市営住宅ストック改修・耐震診断棟数</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>棟</td> </tr> </tbody> </table>		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	市営住宅ストック改修・耐震診断棟数	6	4	1	1	1	棟
	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
市営住宅ストック改修・耐震診断棟数	6	4	1	1	1	棟										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	文書のほか、自治会に出席(桑島第2団地)や個別訪問(矢倉団地、明神第2団地)をするなど入居者に事前に工事の説明を行うなど、工事について協力が得られるような環境づくりを行った。					
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 改修棟数	1	4	1	1	1	棟
	2 耐震診断棟数	5					棟
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	市営住宅ストック改修・耐震診断棟数	6	4	—	—	—	棟
	目標達成率(実績/目標)		100.0	—	—	—	%
今年度の進捗状況	計画どおり	事業全体の進捗状況		計画どおり			

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成26年度	当初予算額	14,134	0	24,100	15,000	66	53,300
		全体予算額	14,134	0	24,100	15,000	66	53,300
		決算額	14,333	0	0	32,397	4,910	51,640
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)		総人件費		総事業費	
0.6				4,127	55,767			

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	35,904	51,640	30,100	30,100	30,100
	うち一般財源	3,389	4,910	2,578	20,318	20,318
	人件費	13,034	4,127	1,303	1,303	1,303
	総事業費	48,938	55,767	31,403	31,403	31,403

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	A:有効性があった		計画的に改修工事を行うことが、市営住宅の長寿命化や住民の生活環境の向上につながる。
	効率性	B:概ね効率的だった		入居者へ文書や訪問により事前説明を行うなどにより、工事を円滑に進めることができた。
②成果に対する評価	指標名	市営住宅ストック改修・耐震診断棟数		工事を行うことにより、建物の長寿命化や適切な設備更新を進めることができた。
	目標	4	棟	
	実績	4	棟	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		A		建物の長寿命化や設備の適切な更新を進めることができ、特に下水道接続や合併処理浄化槽の導入等により、市営住宅周辺の環境の向上に寄与できたため、A評価としたい。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	今後においても、毎年1棟ずつ行っている外部改修工事を行っていくなど計画的に建物の長寿命化や設備の更新を進める。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	矢倉団地F棟外部改修工事			
	H28年度	矢倉団地K棟外部改修工事			